

本日の例会（第2270回）

平成28年11月29日(火)

予 定 行 事



★卓 話 テーマ「自己紹介 PART4」

卓話者：増田 久弥 会員

略 歴：入会年月日：1990年7月3日

生年月日：1948年12月17日

職 業：株孔官堂 代表取締役社長

職 業 分 類：董物線香製造

ロータリーでの活動歴

1991年度 社会奉仕副委員長

2002年度 第34代 幹事

2005～'07年度 社会奉仕委員長

2009年度 ロータリー財団委員長

2010年度 クラブ奉仕委員長（副会長）

2011年度 会長エレクト

2012年度 第44代 会長

2013～'15年度 ロータリー財団委員長

2016年度 SAA

趣 味：映画

国際ロータリー第2660地区 松本ガバナー講演より

(前回のつづき)

5. IM 再編成

昨年12月5日の地区大会決議第8号にて「IMの在り方を決議する件」が採決され、2018-19年度の山本G年度を目処に、時代にあったIM再編成やガバナー補佐の選出方法を実行することとなりました。当方年度は準備年度としての役割を果たし、片山G年度に継承できるように尽力いたします。両案は9月24日の地区決議会にて賛成多数により承認されました。



【2016-17年度の年次寄付等年間目標】

当方年度の年次寄付等、年間目標を次のように定めました。

1. 年次寄付 1名あたり \$160
2. ポリオ撲滅 1名あたり \$60 計\$220
3. ベネファクター 各クラブ1名
4. 米山奨学金 1名あたり 30,000円
5. 会員増強 1クラブ純増2名

まず、年次寄付を1名あたり \$160、ポリオ撲滅に1名あたり \$60の計\$220とさせていただきます。これは、ロータリー財団100周年の記念すべき年にあたり、RI会長の通達に「過去最高額の寄付の奨励」があり、また、国際協議会講演でもポリオ撲滅の実現を強調されたからです。そして、ベネファクターを各クラブ1名 といたしました。

(裏面につづく)

次回例会のお知らせ [第2271回・平成28年12月6日(火)]

★お誕生日のお祝い

★皆出席表彰

★卓話予定

★お食事は松花堂弁当です。

・テーマ：「健康と長寿」

★例会場 4F 真珠の間

・卓話者：小山 登会員

★年次総会 13:30～ 例会場（全会員）

★定例理事会⑥ 13:50～14:50 事務局（理事会構成メンバー）

前回例会(第2269回・11月15日(火))の報告

- ・来客紹介 5名
(2660地区内 5名・地区外 0名・ゲスト 0名)
- ・出席報告

	10月25日	11月1日	11月8日	11月15日
会員総数	46名	46名	46名	46名
出席免除会員数	14名	14名	14名	14名
欠席会員数 (内、出席免除会員数)	9名 (4名)	17名 (5名)	16名 (6名)	16名 (7名)
出席率	88.64%	70.73%	75.00%	82.05%
修正出席率 (メーキャップ数)	87.50% (4名)	87.08% (7名)	—	—

・ラッキーくじ

- 賞品名 『全国デパート共通商品券』
- 賞品提供者 上田 宏二 会員
- 当選者 藤井 進次 会員 / 竹井三千彦 会員
- 参加者数 12名

・卓話

- テーマ「会員増強等プロジェクト委員会について」
- 卓話者：三宅 有 会員 / 小嶋 敦 会員

会員名 ニコニコ事由

- 田中 潤治 =誕生日
- 井上 芳郎 =ラッキーカード当選
- 竹井三千彦 =クライストチャーチのエミリーさんより、皆さん無事との連絡がありました。
- 古市 仁 =去年は63年振りとかのスーパーマンが見れずに残念でした。
- 井上 芳郎 =大阪西北ランニングクラブの皆様、先日の大阪マラソン打ち上げ、お疲れ様でした。小嶋様、またまたごちそうさまでした。
- 西ノ内猛宏 =先日はRCランニングクラブの皆様、有難うございました。明日はゴルフ同好会、宜しく願い致します。
- 弓田 浩司 =明日のザ・サイプレス、よろしくお祈りします。楽しみです。
- 隅防 武司 =本日、早退します。すみません。
- 隅防 嘉之 =S A Aに声をかけられて。
- 近藤 治郎 =S A Aに声をかけられて。
- 三宅 有 =卓話当番

(表面のつづき)

米山奨学委員会では、本年度より「複数世話クラブ制度」を全国に先駆けて実施します。この画期的な制度の推進の原動力となるべく、米山奨学生の寄付目標を直近3年間同様、一人当たり30,000円といたしました。

最後に**会員増強を1クラブ、純増2名**といたしました。第2660地区でも会員数の減少が危惧されております。本年度の会員増強はRIが求めている数値は地区全体で3%増であります。よって、本年度第2660地区目標は各クラブ純増2名といたしました。増強方法の選択肢として、若年層でより経済的負担の掛からない衛星クラブの設立や女性会員の加入があります。通常の増強に、このような視点を変えた増強方法も候補に入れて、目標純増2名を達成して頂きたいと存じます。

【2016年規定審議会】

2016年4月10日-15日 シカゴにて、2016年規定審議会が開催されました。当地区からは横山守雄規定審議会代表議員がご出席され、5月21日の規定審議会報告会にてご報告賜りました。今回の決定事項は入会金や例会頻度等、各クラブへより多くの裁量権と自治権を与えるドラスティックな内容でした。しかし、ロータリーの目的の第3項であり、当方のガバナー方針でもある“The Ideal of service”、このロータリーの本質は変わっていないことをご承知おき頂きたく存じます。また、斉藤RI理事より、本年の11月30日からのロータリー研究会にて本件につき、統一見解を出す承りましたので、ロータリー研究会後、皆様にもご報告いたします。

【我々の最終到達点】

また、RI会長はご講演の中で、我々ロータリアンを「ロータリーチーム」と呼びました。そこで当方は我々を「チーム2660」と呼ぶことといたしました。先人が築き上げられたこの伝統ある第2660地区を更に飛翔させるのは皆様力の結集であります。クラブと地区、学友会との交流による「相互的行為」を皆様自身も常に念頭におかれて、第2660地区3650人が「チーム2660」として一丸となり、日本34地区を牽引する地区となることを願います。

【地区大会 PR 映像】

それでは最後に12/9-10に行われます、地区大会のPR映像をご覧いただきますが、このPR映像に、当方から一言付け加えさせていただきます。地区大会で祝能を披露頂く、能楽師である当クラブの大槻文蔵会員が7/15、人間国宝に認定されました。このPR映像作成後に認定の一報が入りましたので、僭越ながら申し添えさせて頂きました。それでは5分程度となりますので、ご覧ください。

以上を持ちまして、公式訪問の卓話とさせていただきます。最後になりましたが、貴クラブの更なるご発展と会員の皆様のご健康とご多幸を祈念申し上げます。ご清聴ありがとうございました。(終了)